

教育委員会定例会(10月)会議録

日 時 平成28年10月31日(月) 15時45分～17時30分
場 所 柴刈小学校 ふれあいホール

出席委員 永田 見生 (委員長) 日野 佳弘 (委員)
岡部 千鶴 (委員) 白水 美弥子(委員)
喜多村 浩司(委員) 堤 正則 (委員、教育長)

事務局 窪田 俊哉(教育部長) 野田 秀樹 (市民文化部長)
甲斐田 忠之 (文化芸術担当部長)
大久保 隆(教育部次長) 竹村 政高(市民文化部次長)
西田 正典(学校教育改革担当次長) 後藤 真(教育センター所長)
眞崎 宗明(学校施設課長) 川上 喜美子 (学校施設課計画主幹)
松本 良一(教職員課長) 栗山 勝典(学校教育課長)
上野 順也(学校教育課学務主幹) 刈茅 洋子(学校保健課長)
谷口 健二(人権・同和教育課長) 江頭 裕二(生涯学習推進課長)
西村 信二(文化振興課長) 稲益 久之(体育スポーツ課長)
馬場 博文(文化財保護課長)

議 案

第49号議案 平成29年度 久留米市立高等学校入学者選抜要項について

協議事項

- (1) 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に関する点検及び評価報告書(平成27年度分)について

- ※ 日野委員長職務代行者による進行により、新教育長制度移行（平成29年4月1日）までの教育委員長の選任が行われた。
指名推選により委員長は永田委員に決定した。

議案

第49号議案 平成29年度 久留米市立高等学校入学者選抜要項について

委員長 ただいまから、「久留米市教育委員会10月定例会」を開会いたします。それでは、議案の審議に入りたいと思います。

「第49号議案 平成29年度 久留米市立高等学校入学者選抜要項について」、事務局から説明をお願いします。

事務局 《議案説明》

委員長 ただいま事務局より第49号議案について説明がありましたが、ご質問やご意見はありますか。

（全委員） （特になし）

委員長 皆様のご異議がないようですので、第49号議案を原案のとおり承認いたします。それでは、協議事項に移ります。

協議事項

（1） 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に関する点検及び評価報告書（平成27年度分）について

委員長 協議事項（1）の「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に関する点検及び評価報告書（平成27年度分）について」、事務局より説明をお願いします。

事務局 《議案説明》

委員長 ただいま事務局より説明がありましたが、ご質問やご意見はありますか。

A委員 まず、総合教育会議の記載の件で、いつどのような議題で行われたかがわかりにくいと感じます。教育委員会会議に限定して記載されているのかもしれませんが、もう少し詳細にあっているのではないかと思います。

2点目として、単年度で見たときの評価はわかるのですが、前年度はどうだったかなどの経年での評価がわかるような表記が

あると、変化が読みとれる内容になると思います。

3点目として、質的な評価が以前から課題として残ってきています。例えば87ページの教育委員会の活性化で評価○となっていますが、ホームページで教育委員会会議の資料や会議録の公開が4月から更新されていない状況です。掲載すべきページを作成しているという点での評価としてはいいのですが、質的なところで見ると評価が○でいいのかと感ずるところでもあります。

以上の3点を感じたところです。

事務局

1点目の総合教育会議の実施状況についてですが、内容を記載しておりませんでした。総合教育会議も市長と教育委員会が協議する重要な会議ですので、追加で記載をしたいと思います。

2点目の事業の変遷が見えないという部分です。毎年事業の内容を予算時期等に精査して、達成した事業はなくしたり統合したりというようにして見直しをかけているところですが、継続性が見えにくいという部分をご指摘のとおりだと考えております。経過がわかるような記載を検討したいと思います。特に27年度の点検評価が第2期教育改革プランの最終年度の点検評価となりますので、第2期の取組の変遷がわかるような整理ができればと考えております。

3点目の質的な評価についてですが、確かに成果目標に対して達成できたかどうかを評価するだけになっています。十分な内容になっているかわかりにくい部分もあると思います。成果目標は、年度初めに教育施策要綱を作成するときに設定し、年度末の実績で評価をするものになっておりますので、目標設定する時点での検討を十分に行っていきたいと考えておりますし、成果や方向性を文章で記載する部分もありますので、その部分をもっと精査していききたいと考えております。

B委員

この点検評価について、具体的に数値を入れるような努力がされているように見ることができますので、その点は評価しています。具体的に数値が入っている事業はその数値を根拠にプロセスや達成度を見ることができますので大変わかりやすいのですが、具体的数値の設定がない事業は、現象に対してのプロセスを行ったことで○としているところがありますので、こういうところを統一していただき、達成した事項は達成した、達成できなかった事項は達成できなかった、その原因はこれで次年度の課題につなげていきたい、あるいは質的な評価に加えていくとするといいのではないかと思います。充実・支援・強化とい

う表現ではわかりにくい部分がありますので、○△×という形で評価をしようとするのであれば、言葉ではなく具体的に達成した事項で評価した方がわかりやすいと感じました。

事務局 なるべく数値で示す努力はしていますが、それが不十分で充実という抽象的な表現となっている部分については、次の施策要綱を作成する際に、数値化できないか見直しをかけていきたいと思えます。また、数値で判断するにもかかわらず数値を掲載していない部分もありますので、数値を丁寧に記載するなどして修正したいと思えます。

委員長 それでは、指摘事項については修正をしていただき、次回は議案としての提出をお願いします。次に報告事項に移ります。

報告事項

報告事項

- (1) 教育委員会後援事業等に関する報告
- (2) 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について
- (3) 平成28年度全国学力・学習状況調査の市町村別結果の公表について
- (4) 平成27年度児童生徒問題行動等調査結果について
- (5) 第63回全国高等学校珠算・電卓競技大会 成績報告について
- (6) 平成28年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会成績報告について
- (7) 平成28年度「むかしのくらし展」開催について
- (8) その他

今後のスケジュール

- | | | | |
|----------|----------|------|-------------|
| ○ 総合教育会議 | : 11月21日 | 9時～ | 本庁舎3階303会議室 |
| ○ 11月定例会 | : 11月21日 | 10時～ | 本庁舎3階303会議室 |

委員長 全ての審議が終了しましたので、以上で教育委員会10月定例会を閉会いたします。